

第2号様式 【大規模建築物】

大規模建築物 緑地等計画 変更概要書 □変更前の計画概要書 添付 【大 ー ー】

工事名称			
敷地の位置	大阪市		
建築主	(会社名)		(会社名)
	(氏名)	代理人	(氏名)
	(住所)		(担当者・電話)

敷地面積	m ² (A)
------	--------------------

【義務緑地】
 どちらかを選択 水平面積のみ
 水平面積+緑視面積

		実面積(m ²) (※1)		有効面積(m ²) (※3)	
□水平面積	接道部		①		①
	接道部以外 (※4)	地上部	ア	/	(ア×1/2)
		屋上	イ		(イ×1/2)
		(小計)		②=ア+イ	④=②×1/2
	計		③=①+②	⑤=①+④	
□緑視面積 (立面積)	高木(H=6.0m以上)		ウ		ウ
	壁面	植栽基盤(H=1.0m以上)	エ		エ
		生垣(H=2.0m以上)	オ		オ
		計		⑥=ウ+エ+オ	⑥=ウ+エ+オ
合計			B=③+⑥		C=⑤+⑥
			% =B/A×100		% =C/A×100 (※5)

【自主緑地】

		実面積(m ²) (※2)	
	地上部		カ
	屋上		キ
	壁面		ク
	合計		E=カ+キ+ク
			% =E/A×100

※1、2: 大規模建築物取扱要領 第2・3号様式には、実面積を記入する。

※3、4: 必要な緑地面積の算定上「接道部以外の緑地」の有効な数値は、実面積に1/2を乗じて得られた数値とする。

※3、5: 「必要な緑地面積3%以上」の確認は、算定上の有効な面積で行う。

※6: 必要な緑地面積に緑視面積を含む場合、2%以上は必ず水平面積で確保すること。

◇建築物の用途に住宅が含まれる場合

【公園もしくは広場】

どちらかを選択	<input type="checkbox"/> 公園	m ² (G)	% =G/A×100
	<input type="checkbox"/> 広場		

※ 所見欄

(注意事項)

- 1) 提出部数は2部です。
- 2) 当初協議した計画内容のうち変更にかかるものについて、変更前と変更後の図書を添付してください。
- 3) 緑地の面積・率は、小数第3位を切り捨てた数値を記入してください。
- 4) 訂正は、修正液等で行わず、必ず二重線で抹線し訂正印を捺印してください。